

常滑市ごみ処理基本計画（変更計画）（案）及び常滑市ごみ減量化推進計画 2023（案）のパブリックコメント結果

募集期間：令和5年2月24日（金）から3月23日（木）まで

周知方法：市ホームページ、広報とこなめ3月号

資料閲覧：市ホームページ、常滑市役所生活環境課

提出方法：郵送、FAX、メールまたは持参

意見総数：2名（5件）

NO	計画名	項目	意見の概要	市の考え方
1	常滑市ごみ処理基本計画（変更計画）	P1 第1節 計画の目的	ごみ袋も他の市より高いし、これ以上やる必要があるのでしょうか。	常滑市では、平成24年10月から指定ごみ袋の代金に、手数料を上乗せする方法で家庭系ごみの有料化を実施しております。有料化により、ごみの分別を行っていただき、家庭系ごみ量は大きく減少いたしました。今後も、持続可能な社会に向けて次の世代により良い環境を残すため、より一層ごみを排出させない取組を実施いたします。
2	常滑市ごみ処理基本計画（変更計画）	P15 （4）家庭系ごみの組成調査 P32 5-3 ごみ処理の課題	1番のごみは調理くずや食品ロスのため家庭で肥料にできるのが望ましい。生ごみ減容機器に補助が全額であれば試そうと思う。	これまで自己負担していた方との間に不公平感が生じることや、補助予算にも限りがあるため、全額補助は難しく一定の自己負担をいただく現在の制度を継続していきます。
3	常滑市ごみ処理基本計画（変更計画）	P15 （4）家庭系ごみの組成調査 P32 5-3 ごみ処理の課題	紙パックや雑紙などは常時回収してくれる場所が近いとか、週1回で回収してくれると、もえるごみとして出す人も減ると思う。	ご意見として今後の参考とし、原案どおりとさせていただきます。
4	常滑市ごみ減量化推進計画2023	P9 1-1 市民の4Rの推進 小学校における「ごみ減量授業」の実施	小学校4年生を対象としているごみ減量授業は小学校1年生から高校3年生まで広げ毎年やってもいいと思う	ご意見として今後の参考とし、原案どおりとさせていただきます。
5	常滑市ごみ減	P10 1-1 市民の	ごみ分別アプリさんあ	ご意見として今後の参考と

	<p>量化推進計画 2023</p>	<p>4Rの推進 ごみ分別アプリを使 った情報の発信</p>	<p>～るで積極的に減量化だ けを通知するのはやめて ほしい。あまりに多いと ユーザーが通知を切るこ とになる。例えば、各曜 日で今日はもえるごみで すという通知のついでに 減量化を訴えるのは問題 ない。</p>	<p>し、原案どおりとさせていた できます。</p>
6	<p>常滑市ごみ減 量化推進計画 2023</p>	<p>P16 2-1 適切な ごみ処理体制の継続 新たに資源化できる ものの検討</p>	<p>揚げ油の捨て方として 牛乳パックに入れて捨て るのが定着化している。</p>	<p>使用済みの食用油は資源回 収ステーションで回収し、石 鹼や洗剤にリサイクルしてお ります。今後は幅広く周知し ていきます。</p>